

# 6月 図書館だより

HAMAKITANISHI HIGH SCHOOL 2024.6月号



槇の葉祭も終わり、日常が戻ってきました。1年生にとっては初めての文化祭を楽しみ、又3年生にとっては高校最後の大切な行事の一つが終わり、感慨もひとしおなのではないでしょうか。

さて、先月図書館でも恒例の行事である図書委員や有志による本の買出しが行われ、先生を含め総勢17名で各々好きな本やお薦めの本を選んできました。冊数は150冊以上となり、様々な分野の本があります。入荷後、準備ができ次第並べていきますので、楽しみにして下さいね。又、西側の階段の踊り場に先生方のお薦め本のコーナーを設けましたので、読みたい！と思う本がありましたら、是非図書館に来て下さい。そして読後はお薦めしてくれた先生方と本についての感想などを話してみてくださいね。

4月に発足した図書委員会ですが、既に新任の先生方のお薦め本のお願いや、買出し等活動を始めています。ここで中心となって活躍中の図書委員長と副委員長の紹介をお薦め本を含め紹介いたします。

**委員長** 35HR 多田悠矢さん

**お薦め本** 最後の医者は桜を見上げて君を想う 二宮敦人(また同じ夢を見ていた、時給三百円の死神もお薦め)



余命半年の患者に寄り添う二人の医者。一人は「死」を受け入れる生き方を、もう一人は最後まで「生」を諦めない生き方をすべきと説く。

対立する二人を前に患者は何を決断できるのか…。自身の大切な人や自分自身だったらどう答えをだすのか…そして「生きる」ことの真の意味とは。読後、涙の中で色々な事を考えてしまう一冊です。続巻も3巻までありますので、是非手に取ってみてくださいね！医療の世界を志す人には特にお薦めです！

**副委員長** 33HR 塚田有海さん

**お薦め本** Shrink シュリンク 精神科医ヨワイ 1巻～12巻 七海 仁



渡邊先生の寄贈本から始まったシリーズコミック本。日本の精神病患者数は他国と比べると少ないが、自殺率は先進国の中でも多いのだという。精神科に行く事を躊躇する人が多いという日本の現状を変えるためにも、穏やかで、優しく寄り添ってくれるヨワイ先生のような精神科医が必要なのだ。楽しさは勿論、精神疾患という知識を得るためにも良い人気のコミック本、是非手に取って読んでみてください。

夏にはドラマ化も決定していますよ！

## 2024年度 5月度ベストリーダー

1位	22HR	椋本 さん	16冊	6位	27HR	大村 さん	10冊
1位	37HR	鈴木 さん	16冊	6位	37HR	大崎 さん	10冊
3位	37HR	天野 さん	14冊	8位	15HR	山本 さん	9冊
4位	12HR	柄澤 さん	11冊	8位	37HR	安藤 さん	9冊
4位	33HR	塚田 さん	11冊	10位	17HR	鈴木 さん	8冊

